

第21回

九州低炭素システム 研究会(セミナー)

政府は「2050年カーボンニュートラル」や「2030年度の新たな温室効果ガス排出削減目標」の実現に向けた課題に対して取り組んでいくこととしています。

この取り組みの一環である、カーボンリサイクル(CR)やCO₂の回収・貯留(CCS)、それを利用する技術(CCUS)等をテーマとし、国の現状・施策、研究、実例等の最新情報をご紹介します。

7月6日 水 13:30-16:20

参加費
無料

エコテクノ2022_会場外セミナー会場(AIMビル 3F会議室)311・312
福岡県北九州市小倉北区浅野3丁目8-1 (※西日本総合展示場新館_隣接)

第1部

13:35~14:15

「カーボンリサイクルの取組について」

講師：九州経済産業局 国際部長 藤原 晋一 (前 資源エネルギー庁
石炭課 企画官)

(休憩)

第2部

14:30~15:20

「カーボンニュートラルに向けたCCUSの役割と課題」

講師：九州大学 板岡 健之 氏(グリーンテクノロジー研究教育
センター 特任教授)

第3部

15:20~16:10

「カーボンニュートラルへの化学産業のアプローチ ~バイオプラスチックの取組みから~」

講師：三菱ケミカル株式会社 佐野 浩 氏(グリーントランスフォー
メーション推進本部/ポリマーズ&コンパウンズ/
MMAビジネスグループ戦略企画本部 本部長付)

・以下よりセミナーの申し込みをお願いします。
エコテクノ2022：<https://eco-t.solution-expo.jp/>

・主催：九州経済産業局、国立大学法人九州大学、
一般社団法人日本エネルギー学会 西部支部

・お問い合わせ：事務局(九州経済産業局 鉱害課内) TEL：092-482-5500

<※個人情報について>

本セミナーにご登録いただいた方の情報は、主催者事務局が、本セミナーの運営においてのみ使用し、その保護について万全を期すとともに、ご本人の同意なしに事務局以外の第三者に開示、提供することはありません。

※2022/07/01 修正版